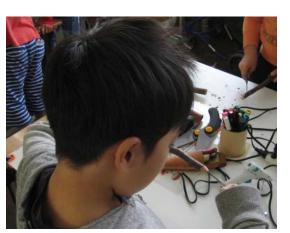
## 胎内市立中条小学校つばさっ子秋祭りにて 木工教室を実施

平成28年10月22日(土)、胎内市立中条小学校が「つばさっ子秋祭り」を開催しました。 この秋祭りでは、全体で29講座の出前教室が行われ、下越森林管理署は「木工教室」を実 施しました。

木工教室には中条小学校1~3年生8名が参加し、木の枝や木の実(ドングリ、クルミ、マツカサなど)を使った作品づくり、しおりづくり、丸太切り及び丸太を生かした作品づくりを体験してもらいました。



木工教室の様子。



木の枝を使った鉛筆づくり。 器用にナイフやドリルを 使って鉛筆を作ります。



グルーガン(樹脂を溶かして使う)で木の実などをくっつけます。



しおりづくりの様子。 好きな形や色の葉や花を台紙に載せ て作ります。



丸太切りの様子。 大変な作業ですが、最後まで丸太を 切ることができました。切った丸太は 作品作りに活用されました。







完成した作品の一部です。参加した小学生の自由な発想に驚かされました。 後日届いたお礼の手紙から、「木を切るのが難しかった」、「木に目や色をつけるのが楽しかった」、 「たくさんの作品を作れて楽しかった」などの感想をいただきました。